

# 狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

## 1 ジャンル

小学校3年生

社会

C1 発表や話し合い

児童生徒

## 2 概要

スーパーマーケットへの社会科見学ができなくなったため、近隣のスーパーマーケットの写真から販売の仕事の工夫を探し、発表する活動を設定した。  
GIGA端末を活用した活動は、作成から発表に至るまで3時間程度要した。

## 単元(題材)名

はたらく人とわたしたちの暮らし  
(スーパーマーケットではたらく人)

## 単元(題材)目標

地域の販売の仕事の様子から学習問題を見だし、見学や資料を活用するなどして具体的に調べたことをグラフや白地図、作品などにまとめるとともに、これらの仕事と自分たちの生活とのつながりについて考えたことを適切に表現する。

## 活用したICT機器、アプリケーション等

シンプルプレゼン(Sky Menu)

## 本時のめあて

スーパーマーケットの売り場には、どのような工夫があるのだろうか。

## 写真・記録

児童が作成したスライド→  
↓

商品を補充しているから無くならない。



## 本時の展開の概要

- ①SKYメニューを通して、教師用のGIGA端末から児童用の端末へ複数の写真を配付。配付された写真から販売の仕事の工夫を探す。
- ②シンプルプレゼンに写真を貼りつけ、どのような工夫があるのかについてまとめる。
- ③作成したシンプルプレゼンをテレビに投影しながら、見つけた工夫について発表し、クラスで共有する。



## ICT機器の活用でねらった効果

- GIGA端末を通して複数の写真を配付することで、自分の端末で見たい写真を選んだり、拡大して見たりすることができるため、より詳細に工夫を見つけ出すことができるのではないか。
- シンプルプレゼンは機能がシンプルであるため、比較的操作しやすく、まとめやすいのではないか。
- シンプルプレゼンを使えば、写真付きで発表することができ、聞き手の児童も発表内容がより理解しやすくなるのではないか。

## 児童生徒の様子(成果や課題)

- 〈成果〉
  - シンプルプレゼンは、写真の貼りつけや文字入力機能が非常にシンプルであるため、3年生にとっては、発表ノートよりも使いやすいのではないかと感じた。
  - シンプルプレゼンを使うことで発表内容を簡潔にまとめることができ、発表内容も聞き手の児童にとって理解しやすいものとなった。
- 〈課題〉
  - タイピングに慣れていないため、文字の入力に時間がかかった。
  - 教師の端末を介してシンプルプレゼンをテレビに投影すると画質が悪く、見づらい。児童の端末からテレビへ投影したほうがよい。

狭山市立柏原小学校 名前: